

堆肥の成分分析業務仕様書

1. 業務名 堆肥の成分分析業務
2. 業務内容 生ごみ・剪定枝堆肥を分析するため、肥料の品質の確保等に関する法律の義務表示項目等の成分を調べ、有機質肥料等推奨基準及びパーク堆肥の品質基準等に基づき、安全な堆肥であるか考察し報告書を作成する。
3. 分析方法 肥料の品質の確保等に関する法律の義務表示項目においては、定められた分析方法にて行うものとする。その他の項目については、適切な方法（堆肥等有機物分析法、肥料分析法等）で分析すること。

○分析項目 全20項目

項目	基準	有機質肥料等推奨基準			パーク堆肥の品質基準	単位	(参考) 肥料の品質の確保等に関する法律の義務表示
		品質表示項目	品質表示不要項目	各種堆肥の共通な品質基準			
1	pH				○		
2	窒素全量 (N)	○			○	% (乾物)	○
3	りん酸全量	○			○	% (乾物)	○
4	加里全量	○			○	% (乾物)	○
5	炭素全量 (C)					% (乾物)	
6	C/N比	○			○		○
7	硝酸性窒素					mg/100g (乾物)	
8	アンモニア性窒素					mg/100g (乾物)	
9	有機物	○			○	% (乾物)	
10	陽イオン交換容量 (塩基置換容量)				○	meq/100g (乾物)	
11	電気伝導率		○			ms/cm	
12	水分		○		○	%	○
13	銅			○		mg/kg (乾物)	○
14	亜鉛			○		mg/kg (乾物)	○
15	カドミウム			○		mg/kg (乾物)	
16	ひ素			○		mg/kg (乾物)	
17	水銀			○		mg/kg (乾物)	
18	塩素					% (乾物)	
19	苦土					% (乾物)	
20	石灰					% (乾物)	○

- 検体数 1
- 検体引渡場所 豊中市緑と食品のリサイクルプラザ ((仮称) 原田緩衝緑地内)
豊中市原田中 2-68 (地番)
- 業務実施回数 1回
- 業務報告 有機質肥料等推奨基準等の基準値と比較し、考察内容を分析結果報告書として1部提出すること (報告書の校正あり)